

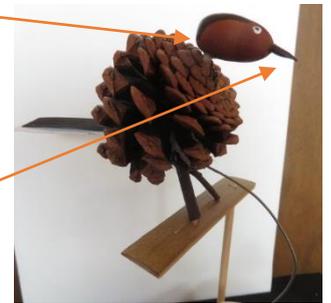
1. セキレイを作る

1-1) 材料

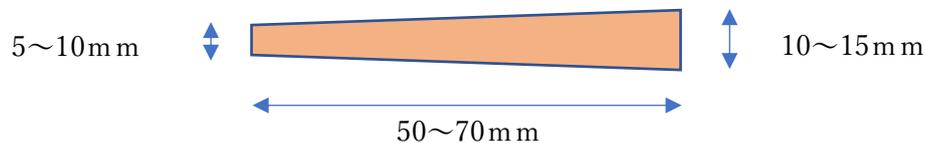
本体	まつぼっくり (L, M, S から選ぶ)	1 個
頭	どんぐり (マテバシー)	1 個
頭固定用ひご	竹ひご (1.8 mmΦ) X 長さ 20 mm程度	1 本
くちばし	メロンの種	1 個
尾羽	薄い竹板 (厚み 0.5~1.5 mm)	2 枚
脚	Y 字形小枝	1 個
バランス用	針金 (0.9 mmΦ X 約 150 mm)	1 本
	重り (粘土)	25 g

1-2) 作り方

- 1) 本体 (まつぼっくり) と頭 (どんぐり) に 2mmΦ の穴をあけ竹ひごを挿入しボンドで固定する
(まつぼっくり、どんぐりとも 2mmΦ ピンバイスでの穴あけがお薦め)
- 2) どんぐりの先端をヤスリで削り、そこにくちばしの形にしたメロンの種をボンドで固定する。
くちばし、頭部、眼は黒と白のポスターカラーで着色する



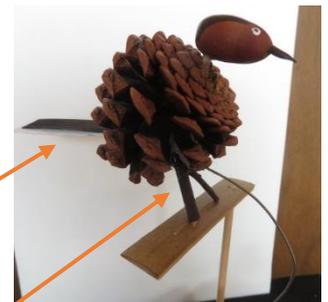
- 3) 尾羽用の薄い竹板 2 枚を下図のような尾に似せた形に切削する



(板厚みは 0.5~1.0 mm 程度にマジックサンダーで削り上げる。大きさは 2 枚で少し差を付ける)

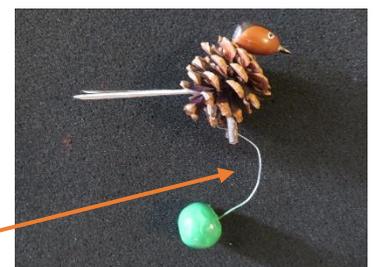
- 2 枚の尾羽用竹板にポスターカラーで色付けをする
(大きい方は白色、小さい方は黒色に着色)

- 4) 3) で作った尾羽を 2 枚重ね (小を上にして) 本体まつぼっくりの尾の位置にボンドで固定する
(2 つの尾羽の隙間は先で少し広がるように)



- 5) 脚となる Y 字小枝をまつぼっくりの大きさに合う形に裁断しまつぼっくりに差し込みボンドで固定する
(この Y 字形の両脚先がバランスの支点となる)

- 6) バランス用の針金の両端を曲げ加工し、片方は約 25 g の粘土を手で丸めた中に埋め込む。針金の他方はまつぼっくりに差し込みグルーガンで固定する



(針金両端は抜け落ちを防ぐため T 字形や、らせん状に曲げておく)

- 7) 粘土は乾いてからポスターカラーなどで色付けをする

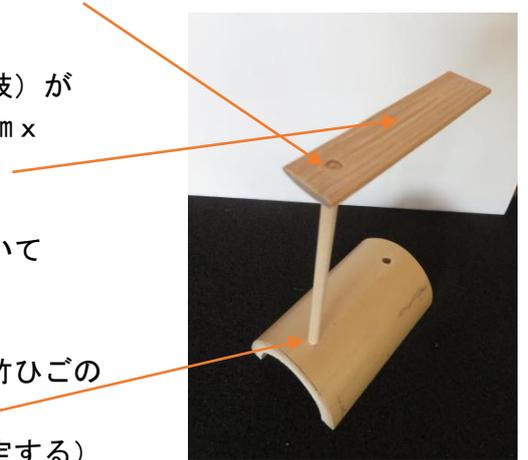
2. 止まり木、支持台を作る

2-1) 材料

止まり木	厚い竹板 (厚み 1.5~3.0 mm X 幅 10 mm前後 X 長さ 70 mm前後)	1 枚
支柱	竹ひご (4 mmΦ X 長さ 120 mm)	1 本
台座	半割り竹 (40~50 mmΦ X 長さ 70 mm前後)	1 個

2-2) 作り方

- 1) 止まり木用竹板に 4 mmΦ の穴を電動ドリルであける
(穴あけ時竹が割れやすいので先にピンバイスで 2 mmΦ の穴を空けておく)
- 2) 止まり木の上面にセキレイの脚 (支点となる Y 字枝) が安定する様に彫刻刀で V または U 字形の溝 (幅 2 mm x 長さ 20 mm 程度) を彫る
- 3) 止まり木の穴に支柱用の竹ひごを木ハンマーを用いて差し込む (挿入部分に木工ボンドを塗っておく)
- 4) 台座に 4 mmΦ の穴をあけ、止まり木を取り付けた竹ひごの他端を木ハンマーで差し込み固定する
(竹ひごと台座の間にゆるみがあればボンド固定する)



3. セキレイのバランス調整

写真のようなセキレイの姿になるようにセキレイの脚を止まり木に置きながら針金を曲げ調整して重りとバランスさせる
(尾を上下にうまく振るようにはり調整させる)

4. 飾りの取り付け

台座に適当な穴をあけ、葉が付いた草花・枝やヤシャブシなどの果実を自由に差し込み意匠用の飾りとする

